



函館別院消防組の皆さん

函館別院の思い出

私の父賢恵が、1927（昭和2）年9月、函館別院の輪番に任命されて赴任したのは、私が小学校1年、京都・本山前の植柳小学校から別院近くの宝小学校に転校したときでした。当時の別院はハイカラな様式の外観で、今思えば異国情緒な感じを子供心なりに持ちました。

別院には色々な教化活動として、日曜学校、仏教青年会、法友会（仏教壮年会）、婦人会等があり、私は毎週日曜学校に通つて、教化カードを貰うのが楽しみでした。函館では「東風（やませ）」という特有の風が強く吹き火事が多かったので、別院としてはめずらしい「消防組」が早くから作られていました。



石川教区 金沢組 勧歸寺
前住職 竹中 徳成氏
(賢恵師の長男)



■在任期間
昭和2年9月30日～昭和11年4月6日

第2回

竹中 賢恵 輪番



連載

旧を学びて
新を往く
ふるむ
あたらしき

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎ (0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

月忌参りお休みのお知らせ

7月8日(水)～16日(木)(お盆参り期間のため)

8月8日(土)、9日(日)(盆踊り開催日、撤去作業のため)



昭和4年 駒ヶ岳大噴火

1929（昭和4）年6月には、駒ヶ岳が噴火して1週間も停電が続いた。夜は稲妻が青く光るのが恐ろしく、昼に大森浜へ行つてみると軽石が浮いていて海が真っ白になつていたのに驚きました。

また、父は境内にあつた昭和芸学校を高等女学校に昇格させようと考えました。毎日夜遅くまで鉄筋の校舎を建設している様子を、父は喜んで見ていました。

1934（昭和9）年3月、函館の中心街が殆ど焼ける大火がありました。私は母と一緒に石川県の自坊に帰つていましたが、別院の役宅には姉と妹の2人がおり、父は御本尊を背負つて避難し、子供

昭和9年 函館大火



1934（昭和9）年3月、函館の中心街が殆ど焼ける大火がありました。私は母と一緒に石川県の自坊に帰つていましたが、別院の役宅には姉と妹の2人がおり、父は喜んで見ていました。

1934（昭和9）年3月、函館の中心街が殆ど焼ける大火がありました。私は母と一緒に石川県の自坊に帰つていましたが、別院の役宅には姉と妹の2人がおり、父は喜んで見ていました。

1934（昭和9）年3月、函館の中心街が殆ど焼ける大火がありました。私は母と一緒に石川県の自坊に帰つていましたが、別院の役宅には姉と妹の2人がおり、父は喜んで見ていました。

と共に助かりました。今とは違い電話も充分発達しておらず、電報で安否を知るだけでした。

焼跡を見ると、別院は本堂の正面の残骸だけになつていて驚きました。

と共に助かりました。今とは違い電話も充分発達しておらず、電報で安否を知るだけでした。

した。幸い女学校の方は鉄筋のため助かり、後に改修して仮の別院としていました。

父は、1923（大正12）年の関東大震災の際、東京の築地別院の輪番をしており、その時も御本尊を背負つて避難し助かつたわけですが、しまいには「火事輪番」とあだ名されたようです。

当時、函館は本州と連絡船によつて結ばれ、道内随一の都市として、札幌よりも人口が多く（函館58万人）、漁業基地や函館ドック等、随一の地場産業を持つていました。また、その頃は別院のことを願乗寺の堀川乗経師にちなんで「願乗さん」と呼ぶ古老がいましたし、花まつりや降誕会の時には提灯行列をして、東川町、地蔵町一帯は非常に賑やかでした。

父は、函館別院を最後に本山・宗務所勤務から離れ、石川県の自坊に帰りましたが、いつも思い出として語られたことは、1911（明治44）年の本山で行われた「宗祖650回大遠忌」と、あとは、築地、函館でのことばかりでした。

私は、「函館別院開基130年・庫裏復興落成慶讃法要」の際、札幌別院輪番として在職していたた

めご案内を頂き、即如ご門主様のご親修法要にお遇いでござつて感慨深いものを感じました。

このたび、別院では宗祖750回大遠忌の記念事業として本堂を再建されるとのこと、誠に喜ばしい限りです。

私ももう少し若ければご縁に遇いたいと思いますが残念です。立派な本堂が再建されますよう念じあげます。

このたび、別院では宗祖750回大遠忌の記念事業として本堂を再建されるとのこと、誠に喜ばしい限りです。

私ももう少し若ければご縁に遇いたいと思いますが残念です。立派な本堂が再建されますよう念じあげます。



昭和十一 一九三六	昭和十 一九三五	昭和九 一九三四	昭和四 一九一九	昭和二 一九二七	年号 西暦	年号 西暦	年号 西暦	年号 西暦	年号 西暦	年号 西暦
					大正十一 一九二二	明治四十 一九〇七	大正十一 一九二二	明治四十 一九〇七	大正十一 一九二二	明治四十 一九〇七

新門様ご巡拝

7月30日(木)別院本堂にて

平成23年の宗祖親鸞聖人750回大遠忌への機運を高めるために全国を巡られている、大谷光淳新門様。

以前からのお知らせ通り、ここ函館での「ご巡拝」が近づいてまいりました。

次期ご門主となられる新門様に、ぜひ会いにいらしてください！

午前9時45分より **帰敬式** ※申し込みの受付は終了しております。

午前11時より **記念式典・記念布教**

(新門様 江差別院ご巡拝は)
(7月29日(水)です。)

お供物についてお願いのこと
お供物を販売致します。
11日・12日に墓地、納骨堂にて
お参りの後にお供物を残されたままにしてしまいますと、墓地ではカラスやキツネによつて、納骨堂では腐乱によつて、傷みや散乱がひどくなってしまいます。お参りが終わりましたら、仏様のおさがりとして、お供物はお持ち帰り下さいますようお願い致します。

どうぞお気軽にお声をかけてください。
※法務のために僧侶が少なくなりお待ちいたしましたこともございます。あらかじめご了承ください。

●朝9時～夕方5時まで
**7月10日(金)より
16日(木)まで**

●朝9時～夕方5時まで
**7月13日(月)のみ
↓朝7時より
16日(木)まで**

●朝9時～夕方5時まで
**7月10日(金)より
16日(木)まで**

台町墓地

お盆参り
期間中の僧侶の待機は次のとおりです。

ところ とき 8月1日(土)
西別院本堂
※平成20年8月より
今年のお盆までの物故者の追悼法要です。

ところ とき 午後1時30分より
8月1日(土)

初盆法要

ところ とき 午後1時30分より
8月14日(金)
西別院本堂

**お西さんの
盆踊り**

午後6時より
※雨天決行
西別院境内
文化会館にて

8月8日(土)

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

午後2時

午後3時

午後4時

午後5時

午後6時

午後7時

午後8時

午後9時

午後10時

午後11時

午後12時

午後1時

常例布教

布教使さん紹介

8月12日(水)～16日(日)



北海道教区

函館組 正光寺

高松 周翠師

この度、常例布教のご縁を頂きました高松周翠です。

善導大師の『觀經疏』に「全て命ある者は皆、縁によつて生まれる。私がこの身を受けようとした時、自分の業識が内からの因となり、父母の精血が外からの縁となり、この因縁の和合によって初めて人間として生まれてくるのである。」と説かれています。分かり易く言うと、この私は阿弥陀と呼ばれる大いなる命の世界から人間に生まれたいと意欲した、

そして生まれる縁を求め続けて、たまたま自分の両親を縁としてこの世に生まれてきたのだ、という事です。そして私達一人一人が強く願つたという事は、そこには人生の目的というか真の生き甲斐というもののがあって、我々はそれを求め果たさずにはおられないように初めから出来ているのだという事です。この度はその辺の所を皆さんと共に、修復前の姿、そして10年ぶりの両堂の姿を間近で見させていただき、先人の方々のご苦労をあらためて感じさせただく貴重なご縁となりました。

11月14日(土)から11月16日(月)まで

※今からご予定に加えていただき、ご参拝ご協力をお願い致します。



京都・ご本山 御影堂
御動座法要

4月1日



4月1日、ご本山に

おいて、平成の大修復御影堂の完成にともない、御動座法要が行われ、函館より約40名の方と参拝いたしました。御動座とは、10年かけて御影堂が修復されてる間、阿弥陀堂にご安置されていた親鸞聖人の御真影を、御影堂へと遷し、ご安置することです。

昼2時30分から御動座法要が営まれ、夕刻の日没勤行のあとには、10年ぶりに御影堂にて帰敬式が行われ、約四百人が受式されました。修復前の姿、そして10年ぶりの両堂の姿を間近で見させていただき、先人の方々のご苦労をあらためて感じさせただく貴重なご縁となりました。

(西光寺)



西別院 新生事業推進計画 門信徒総追悼法要 本堂新築計画説明会

門信徒の皆様、お手元に無事ご案内
状は届きましたでしょうか？

幾度もの大火に遭いながら、多くのご
労苦に支えられながら私たちに伝えられ
てきた本堂。戦後の大変な時代の中で
「仮本堂」として再建されてから約60年、
避けられない老朽化を前に、いよいよ新
築に向けて着手されることになりました。

私たちに伝え残してくれた先人の皆様
を偲びながら、お寺の持ち主である皆様
に新築計画についてのご説明をさせて
いただきます。

説明会 日時

7月17日(金)18日(土)

両日ともに

午後2時30分 受付(文化会館にて)

午後3時より 法要・説明会(本堂にて)

皆様のお越しを、心よりお待ちしております。

※返信用はがきをまだ送られていない方、お早めにご投函を
お願い致します。

平成21年 報恩講のお知らせ

今年の報恩講は11月に!!

毎年10月12日から16日
た西別院の報恩講です
大谷本廟で「宗祖親鸞聖人御影堂」
が厳修されますので、日程

写真は記念の華菓です。



写真是25日の時の
ものです。ちょうど
新型インフルエンザ
が流行している時で
はありました。多く
の御門徒の方々が
全国から集まられ、
御影堂が満堂になる
ほどでした。これら
も御影堂とともに
御門徒の方々にお念
仏のみ教えが伝わら
ねばと感じました。

(西村)

京都ご本山 御影堂
平成大修復完成慶讃法要
5月22日～26日

平成23年
宗祖親鸞聖人
750回大遠忌
団体参拝告知

平成23年
5月10日(火)～5月14日(土)
(4泊5日)
京都・関東方面
決定次第お知らせ致します。

仏教婦人会の予定

- 7月10日(金) 午前9時～午後3時
仏花作り
- 7月11日(土)・12日(日)
午前9時～午後3時
仏花・ラムネ販売
- 7月30日(木)
新門様ご巡拝
- 8月7日(金) 午前11時～午後4時
盆踊り出店準備
- 8月8日(土)
盆踊り参加
- 8月12日(水) 正午～午後1時30分
常例仏婦の日
- 8月下旬 研修旅行

*日程が決まり次第ハガキでご案内致します。



毎年婦人会では、特製のおでんをふるまいみなさん
に喜んでいただいています。
前日から仕込みをして、し
つかりと味の染み込んだお
でんはほっぺがおちます(笑)
ぜひぜひ婦人会特製お
でんも食べられる西別院の
盆踊りにお誘い合わせの上
お越しください。

中村

だより 婦人会 教化団体

今回の婦人会だよりは、「盆踊り」についてです。
今年は8月8日(土)に開催さ

れます。

各教化団体がそれぞれ色々な
出店をして盛り上げてください
ます。西別院の夏の風物詩といつ
ても過言ではありませんよ

ね。

教化団体だより

誕生日 思い出スナップ



ようこそお参りでした。来年もお待ちしております!

学んでみませんか?

中央仏教学院 通信教育

お悔やみ申しあげます

ちよつとひといき

ご門徒さんから頂いた作品を
紹介させて頂きます。

応募資格
義務教育を終了した方。(宗教を問いません)

課程及び修学年数

●専修課程(3カ年)：本願寺派寺院の寺族
または所属寺の住職が承認した門信徒の方で、僧侶の資格を得ることを目的とするコース。

●学習課程(3カ年)：本願寺派門信徒や一般の方で、浄土真宗や仏教の体系的な学習を目的とするコース。

●入門課程(1カ年)：本願寺派門信徒や一般の方で、浄土真宗や仏教の基本的な学習を目的とする短期間のコース。

特典

専修課程の卒業者は、本願寺の得度考査ならびに教師資格試験が免除されます。なお、3課程ともに卒業者には、卒業証書を授与いたします。

募集期間

7月末日まで 希望の方はお早めに。

授業料(年間)

●専修課程：50,000円

(その他に教材費1、2年次各5,000円、3年次7,500円、スクーリング費などが必要です。)

●学習課程：40,000円

(その他に教材費1年次のみ5,000円、スクーリング費などが必要です。)

●入門課程：32,000円

(その他に教材費5,000円が必要です。)

開講日

●平成21年9月1日

※申し込みを希望される方は、西別院までご連絡下さい。

永代経懇志ありがとうございました

テレפון法話順番表

- 6月28日(日)～7月4日(土)…谷 口(承)
- 7月5日(日)～7月11日(土)…中 尾(輪)
- 7月12日(日)～7月18日(土)…神 田(副)
- 7月19日(日)～7月25日(土)…吉 村(參)
- 7月26日(日)～8月1日(土)…高 倉(參)
- 8月2日(日)～8月8日(土)…平 田(參)
- 8月9日(日)～8月15日(土)…西光寺(參)
- 8月16日(日)～8月22日(土)…永 江(承)
- 8月23日(日)～8月29日(土)…8月常例布教使
- 8月30日(日)～9月5日(土)…西 村(承)

0138 27局 2424番

緑濃く 夏近寄りて 初燕
美原5丁目 三ツ谷 重次

まろまろと

水平線に浮かぶこと

ゆらりと炎ゆる

日のいろ深し

湯浜町 土矢 成道

いちにちの 命清しく 花木槿

松川町 川上 愛子

背を押して 瞬く夏陽草苺の
我を励ます いのち伸ばせと

大綱町 大辻子 信隆

皆さんも併句、短歌、漫画などお寄せ下さい。
採用の方には、記念品を贈呈致します。

編集後記

▼小学生の時に祖母から「お寺の持ち主は僧侶ではなくご門徒さん」と教えられてビックリしました。その理由は後から分かりました。お寺は道場「私たちには念佛ひとつあればいい」、それを聞く場所だから。

この「私」のための教えを、自分のために聞いてみませんか。

今年はなんとなく肌寒い日が続きますね。函館に来て早や3年ですが、いまだに夏の過ぎ去る速さに驚いています。

西村

お便り お答えします。

大喜寺

表紙

お便り お答えします。

お便り お答えします。

お便り お答えします。

◆記念クイズ◆第13回
親鸞聖人七五〇回大遠忌
クイズ形式で平成23年の「大遠忌」をご紹介しています。今回は、関東に行かれた親鸞聖人が現在の群馬県で飢餓に苦しむ人々に対してされたことを考えてみてください。

①念佛の教えを説かれた
②お經を千回読まれた

③【雄王】

平成
21
年度

学校法人
龍谷幼稚園
心のやさしさを育くむ宗教保育

23-0274
受付随時

預かり保育



★★★★
内対
象當
容幼
稚園
後毎日
園休
きあんない

お仕事をしているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだあと、夕方6時30分までお預かりします。

学校法人
龍谷幼稚園だより

今回も笑える会話や、面白いやり取り、
ホットでどっきりするような
園見たちとのお話をご紹介。

こどものつぶやき



「○」のつく動物

Jくん 「先生!『…』のつく動物な~んだ?」
先生 「え?『て』?『て』のつく動物?う~ん、なんだろう?」
Jくん 「ちがうよ~!『ペ』!」
先生 「あ~ごめんごめん(笑)『ペ』…『ペンギン』!」
Jくん 「うん!ペンギン。」

クイズに答えてもらったよりも、お話が通じたことに
うれしそうだったJくんでした。

勘違い

先生 「今日のお昼はハヤシライスだから、これ着てね~。」
園児 「(食事が終わって)先生~、ご飯食べたよ~。
『スマップ』脱ぐんでしょ~?」
先生 「う、うん(笑)。」本当は「スマック」。
テレビにいつも出てるもんね、SMAP。

